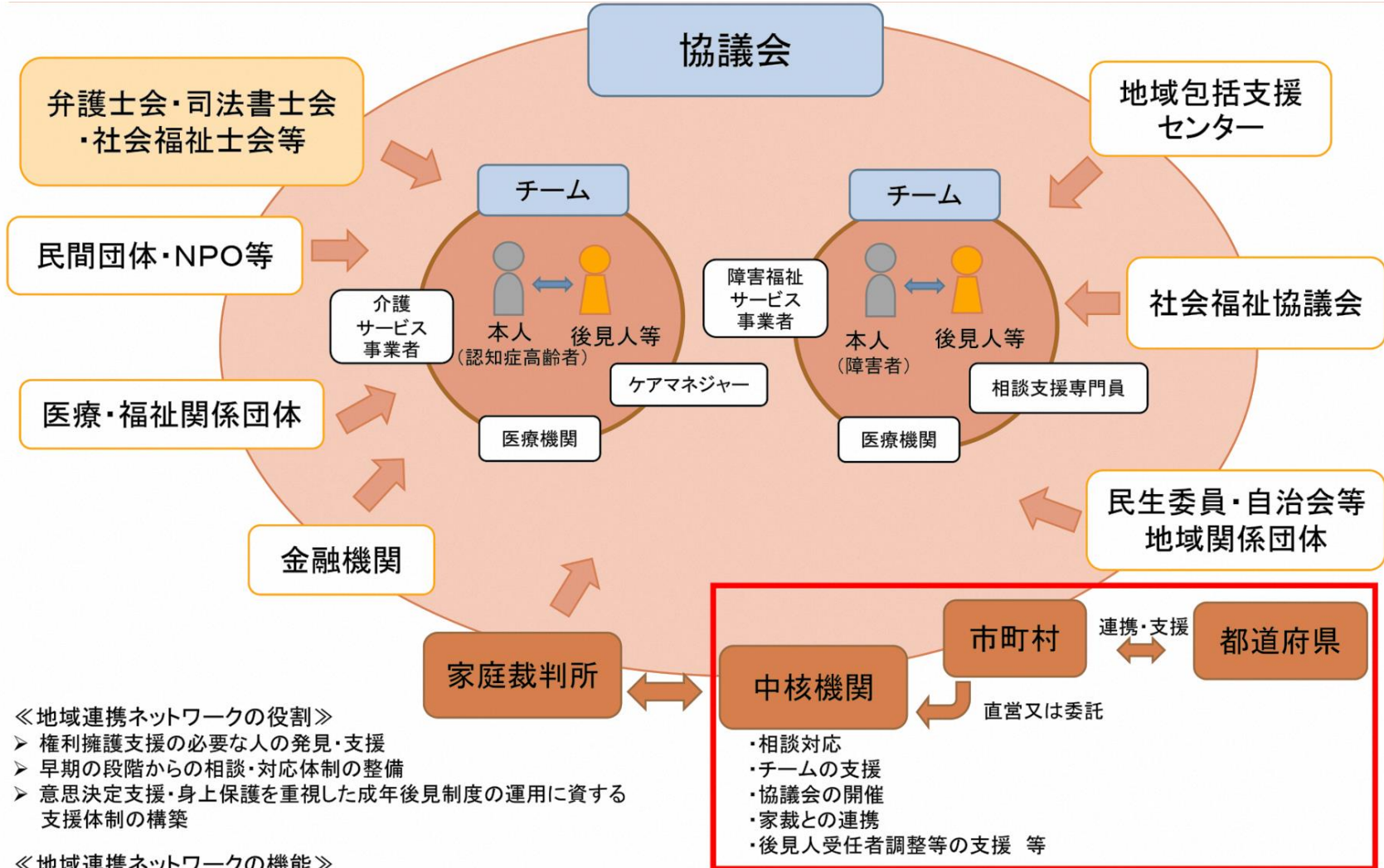


地域連携ネットワーク及び中核機関について

(1) 国の地域連携ネットワークのイメージ



《地域連携ネットワークの役割》

- 権利擁護支援の必要な人の発見・支援
- 早期の段階からの相談・対応体制の整備
- 意思決定支援・身上保護を重視した成年後見制度の運用に資する支援体制の構築

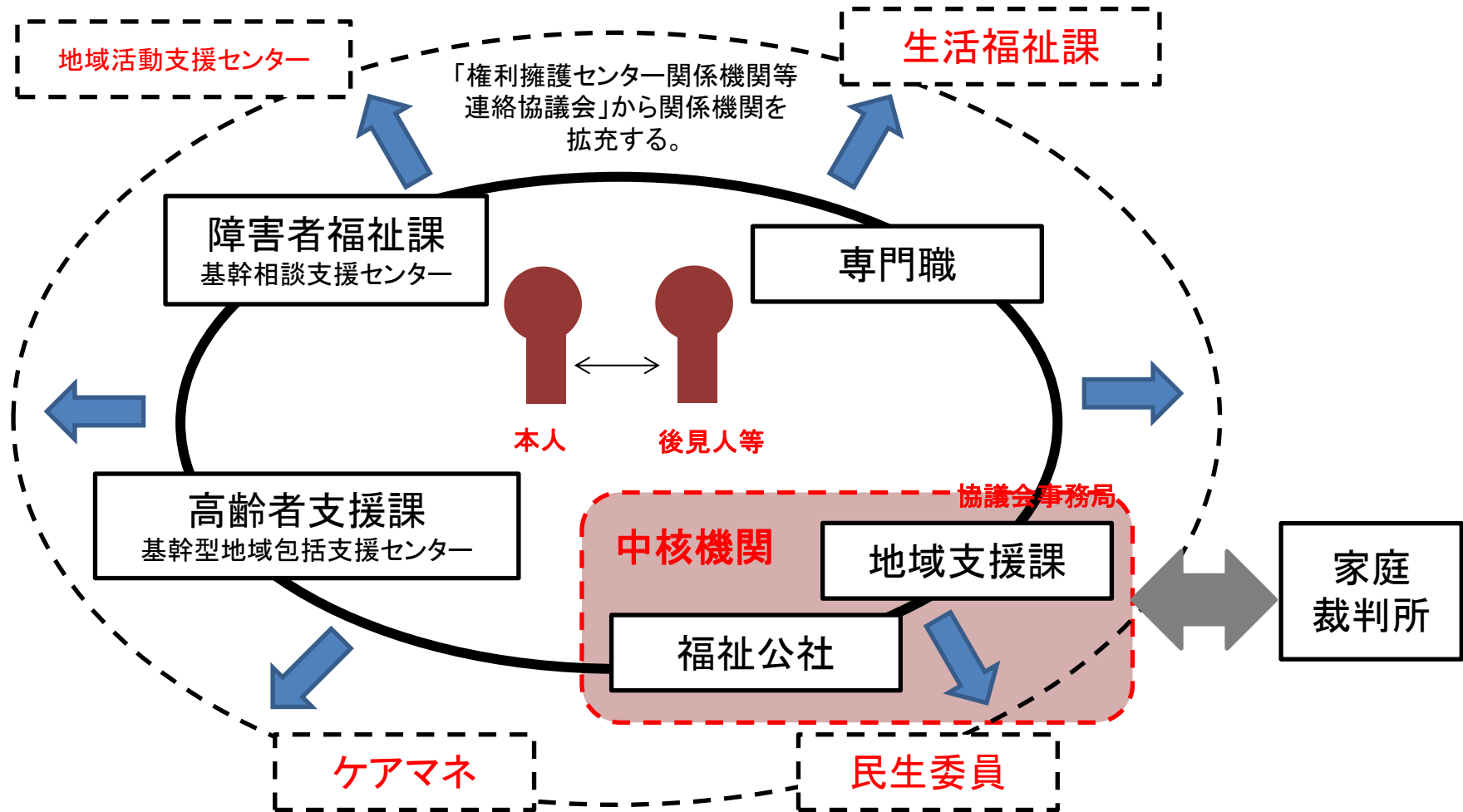
《地域連携ネットワークの機能》

- ・広報機能、相談機能、利用促進機能、後見人支援機能、不正防止効果

※チーム: 本人に身近な親族、福祉・医療・地域等の関係者と後見人がチームとなって日常的に本人を見守り、本人の意思や状況を継続的に把握し必要な対応を行う体制

(2) 武蔵野市地域連携ネットワークのイメージ(案)

点線の機関を追加する。

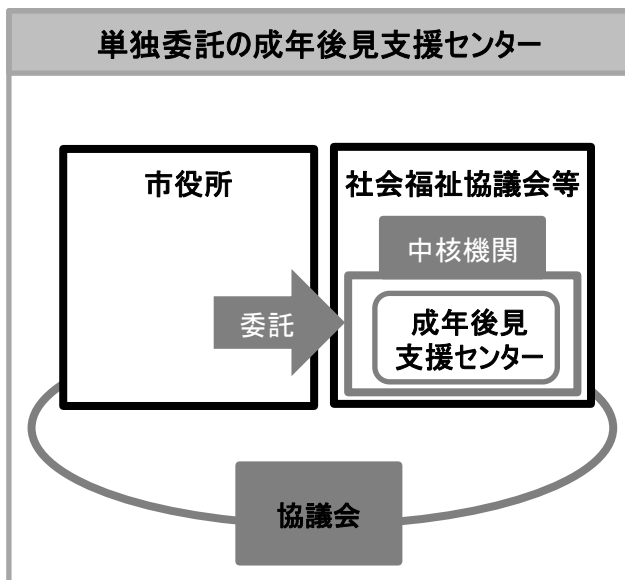


(3) 武蔵野市地域連携ネットワーク(仮)における 中核機関の整備・運営方針

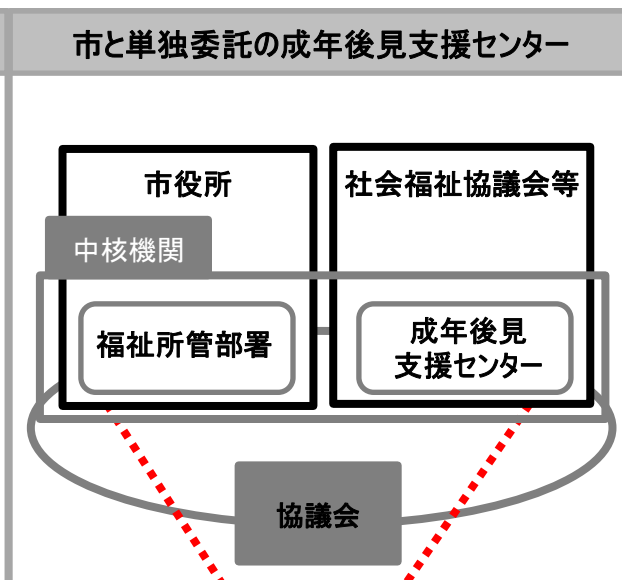
- 設置の区域
⇒ 武蔵野市内
- 運営の主体
⇒ **【案】市と福祉公社**
(直営＋委託)

＜運営主体の例＞

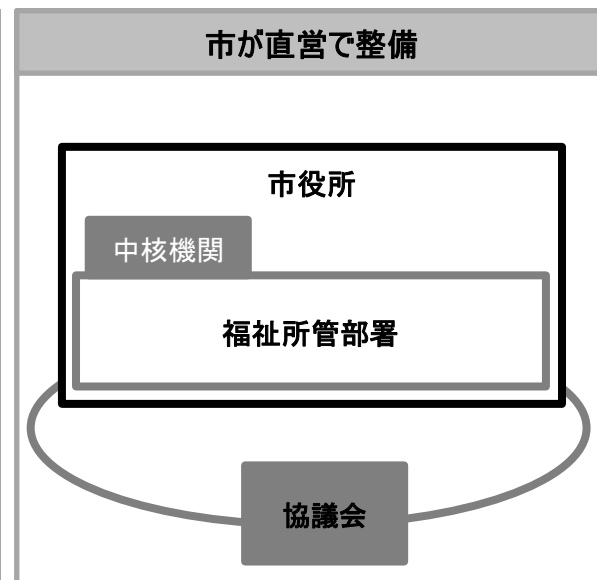
【案1】



【案2】



【案3】



連絡会議が必要

※案1・案2は、「市町村成年後見制度利用促進基本計画策定の手引き 平成31(2019)年3月版(成年後見制度の利用促進を目的とした市町村計画策定支援のための調査研究事業検討委員会発行)」より抜粋。

※案3は、同手引きを参考に作成。